

【小学校国語 研究授業 検討会記録】

1. ICT 活用について

(1) ガイダンス映像「枕草子」

- ・集中して映像画面を見ていた。
- ・分からない文章なので興味を持って見ていた。
- ・途中で一度映像を止めて確認したことで、確かな理解につながり、学習が効果的に進められた。
- ・映像 → 先生の説明 という授業展開により、児童の理解が深まった。

○作品や作者の概要を捉え、当時の人々の生活の様子をイメージさせるのに効果的であった。

○集中力の持続，効率的な学習の進め方，課題の共有という点で有効であった。

○導入段階で視聴させたことで、題材に対する興味関心，授業への集中力の高まりを促すことができた。

(2) 朗読音声（CDを使用）

- ・テンポ良く音読することができた。
- ・繰り返すことで、児童の声がだんだん大きくなり、自信を持って読むことにつながっていった。
- ・朗読音声を聞く前の読みの様子

「やうやう」を「ようよう」と読んだ児童 0%

「山ぎは」を「やまぎわ」と読んだ児童 90%

文節で区切って読んでいる児童 ほぼ 100%

○古文特有の響きやリズムに親しませることができた。

△デジタル教科書の音声は教科書画面に戻り，訳が提示されるため，後半，内容を考えさせる学習をさせるために利用しなかった。

(3) ワークシート

- ・「春」という季節で考えたため、「雪が解けて…」や「あたたかくなって花が咲いてきた」等と考えている児童がいた。
- ・「春といえば…」という提示から「あけぼの」を考えるのは難しそうだった。
- ・「今の言葉」と「昔の言葉」の違いを実感させるのに効果的だった。

○デジタル教科書の「My 教科書エディタ」機能を活用し，ワークシートを作成したことで，授業準備の効率化を図ることができた。

○音読や文章を吟味する提示資料と，児童のワークシートを共通の形式になるように作成したことで，指示や説明がスムーズに共有できた。

(4) 映像資料（NHK10min.ボックス）

- ・映像により、「やうやう白くなりゆく山ぎ」「すこしあかりて」「紫だちたる雲の細くたなびきたる」様子について，夜明けの山がどんな風に変化していくのか，実感することができた。
- ・動画により，静止画や写真では説明が難しい「たなびきたる」様子やうつろいゆく情景について，クラス全体で共有することができた。
- ・映像の視聴により，文章だけでは想像できない情景について，「ああ～」という声を出して納得した児童の様子がみられた。
- ・映像資料を根拠として情景を説明する児童の姿がみられ，映像資料をさらに活用することにつながった。

○「NHK10min.ボックス」の選択した映像を印刷する機能を活用し，プリントアウトした 2 枚の写真を黒板に掲示し確認したのが効果的であった。

○情景をより鮮明に提示することで，イメージを共有させることができた。

○夜と昼の境目を理解させるのに使用した，教師作成の掲示物がとても効果的だった。

(5) その他

- ・自然に関する感想発表があり、内容をよく理解できていたと思う。
- ・デジタル映像と教師の説明がリンクして児童の理解につながった授業だった。
- ・描かれている感情について、児童がどのような内容（予想としては美しいものに触れた感動など）を記述するのか楽しみである。

2. ICT 活用の課題（ICT 機器を効果的に使うために）

(1) 目的に合わせた ICT 機器やソフトの使用

- ・デジタル教科書のみを使用ではなく、目的やソフトの特徴に合わせた複数のツールの組み合わせが必要である。

例) 「CD 音声」と「デジタル教科書」の音声利用

「デジタル教科書」と「NHK10min.ボックス」の映像利用

(2) 目的に合わせた提示方法の組み合わせ

- ・ICT 機器を活用した映像（実物投影機の画像や動画等）は、その場に保存できず振り返りが難しいため、同時に、アナログな掲示物や板書等の提示との組み合わせを考える必要がある。

例) 「デジタル教科書の映像資料」と「教師作成の黒板掲示資料」

(3) ICT 機器やソフトの充実

- ・デジタル教科書の有用性を感じることができたが、小学校では国語しか配備されていない状況である。他教科でも活用できる環境を整えることを検討していきたい。

3. 授業者から

- ・能力差が大きいので、児童同士で話し合ったり、補い合ったりすることが必要だと思っている。
- ・児童と教師、児童同士の意見交換をしたかったが、あまりできなかった。
- ・単元の導入としては、本時のような説明が必要だったと思う。
- ・次時（2 時間目以降）にもっと活発に意見交換ができると思う。
- ・「春はあけぼの」については、教師が説明して、手掛かりにしても良かったかもしれない。

4. 指導助言（鵜川教授より）

- ・全体的にとっても難しい題材であるが、うまく授業が進んでいて良かった。
- ・デジタル教科書のみでは補いきれない部分を、CD を使ったり NHK10min.ボックスを利用したり、アナログの手作り教材を使ったりすることで、補助したので良かった。
- ・メディアをダウンロードして、頭からしっかり出せるように、いつでも思うように操れるようにしておいた方がよい。
- ・NHK で作成している映像などを拡大したり手を加えたりすることは、授業で使うためであれば OK である。研修等、児童生徒のいないところで使用するのには検討が必要であることも考えられる。